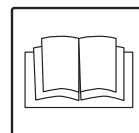


GD 930S2 / GD 930Q

取扱説明書



**このたびは、GD930 S2 / GD930 Q を
お買い上げいただき 誠にありがとうございます。**

本書は長く効率よくご利用いただくためのご使用とお手入れの方法を説明しております。

この説明書に示された注意事項をよく読んでから操作してください。

GD 930S2 / GD 930Q

目次

安全にお使いいただくために.....	3
各部の名称.....	5
仕様.....	6
使用前の準備.....	7
操作のしかた.....	9
使用後のお手入れ.....	10
メンテナンスについて.....	11
トラブルシューティング.....	14
アフターサービスと保証について.....	15

◆ 安全にお使いいただくために

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、下記の注意事項を必ず守ってください。
- ご使用になる前に、下記の注意事項すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- この掃除機は業務用です。この取扱説明書の内容を十分に理解した上でご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

警 告

- この取扱説明書にしたがってご使用ください。また、掃除機の付属品はメーカー指定のものをお使いください。事故の原因になります。
- 雨に濡れないよう、屋内で保管してください。感電の恐れがあります。
- 引火性の液体や気体、または粉じんのある場所では操作しないでください。発火する恐れがあります。
- 火のついたままのタバコやマッチ、灰や人体に有害なホコリなどを吸引しないでください。火災や事故などの原因になります。
- 吸込口にもものを入れたり、吸込口にもものが詰まった状態でご使用にならないでください。ホコリ、糸くず、髪の毛、その他空気の流れを低下させるようなものは取り除いてください。故障の原因になります。
- 吸込口やモーターの作動している部分には、衣服、髪の毛、手足などを近づけないでください。けがの原因になります。
- 作業中、付近に人がいる場所、特に子供の近くではご使用にならないでください。
- 階段付近等で操作される場合は、転げ落ちないように細心の注意を払ってください。
- 電源コードの交換は危険を防止するために、製造者もしくはその代理店または、同等の有資格者に依頼してください。
- 傷んだコードやプラグは、ご使用にならないでください。感電の恐れがあります。
- コードを引っ張って移動させたり、ドアに挟んだり、角に引っかけたりしないでください。コードに熱いものを近づけないでください。破損した場合、感電やショートして、発火する恐れがあります。

* 次ページに続く

警 告

- 濡れた手でプラグやコード、本体に触れないでください。感電の恐れがあります。
- プラグをコンセントから抜く際は、必ず掃除機の電源を切ってください。破損した場合、感電の恐れがあります。
- コードのプラグをコンセントに差したまま、掃除機から離れないでください。また、掃除機を使用しないときや修理・点検をおこなうときは、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
破損した場合、火災、感電、けがなどの原因になります。
- コードを引っ張ってコンセントからプラグを抜かないでください。コンセントからプラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。破損した場合、感電やショートして、発火する恐れがあります。
- 同一のコンセントから、他の掃除機の電源をとらないでください。電気容量によっては、ブレーカーが落ちる恐れがあります。
- この掃除機はドライ専用です。濡れた場所でご使用にならないでください。モーターに水が入り込み、感電や故障の原因になります。
- サービスマン以外の方は、掃除機を分解しないでください。

◆ 各部の名称



ご説明の写真・図などのアクセサリは一部仕様が異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

◆ 仕様

仕様	単位	GD930S2	GD930Q
HEPA フィルター		オプション	標準
電源		100V (50/60Hz)	
消費電力	W	1000	800
吸引仕事率	W	270	235
最大風量 ロー/ハイ	L/sec	24 / 35	23 / 30
最大静圧	kPa	23	21.5
騒音レベル BS5414 ロー/ハイ	dB(A)	45 / 53	42 / 47
ダストバッグ容量	L	15	
メインフィルター面積	cm ²	4900	12000
電源ケーブル長	m	15	
寸法 (LxWxH)	cm	45 x 39 x 33	
質量	kg	7.5	

※ この掃除機には、モーター加熱による焼損を防止するサーキットブレーカーが内蔵されています。
このブレーカーが動作した場合は、自動復帰するまで5～10 分間が必要です。

自動復帰する間にホースに詰まったゴミを取り除いたり、ダストバッグの交換をしてください。
同時にフィルターの清掃、交換を行ってください。

※ 商品の仕様は、改良のため予告なしで変更する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

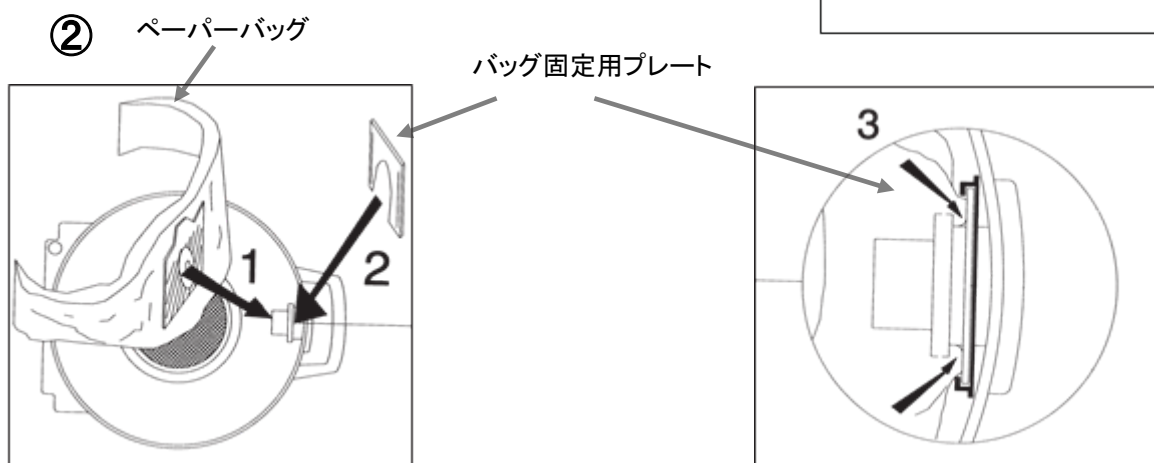
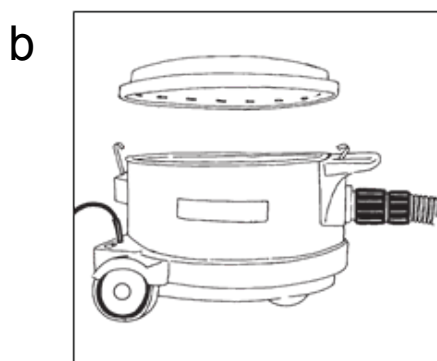
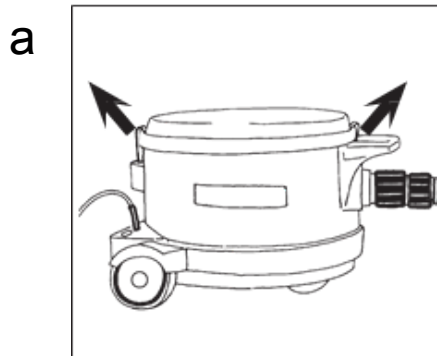
◆ 使用前の準備

＜ペーパーダストバッグの取り付け＞

警 告

- ダストバッグを取り付けるときは、必ず掃除機の電源を切ってください。事故やけがの原因になります。
- 使用する前に必ずダストバッグが正しくセットされているか、損傷していないかをチェックしてください。モーターにホコリが入り込み、故障の原因になります。

- ① カバーに留めてある2箇所のフックを外し(a)、カバーを持上げます。(b)
- ② ダストバッグの開口部を吸い込みパイプにはめ込みます。(1~2)
- ③ バッグ固定用プレートを切り込み部分を下にして、バッグの厚紙をレールに通し、吸い込みパイプに収めます。
- ④ ガasket類が損傷なく、きちっと収まっていることを確認して、カバーをタンクにセットし、2箇所のフックで固定します。



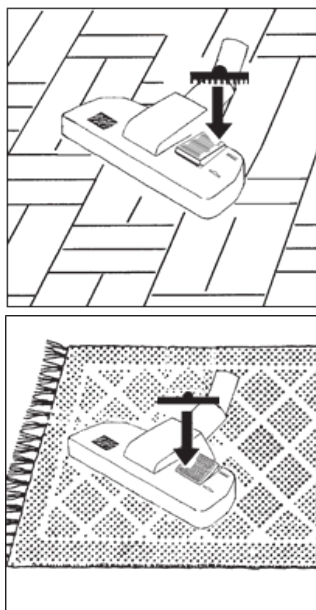
<付属品の接続>

警 告

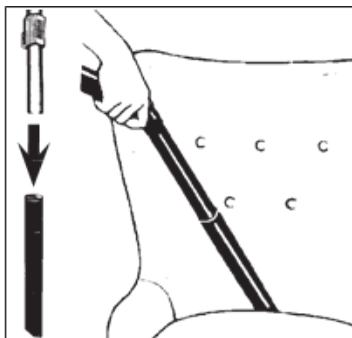
- 付属品は、メーカー指定のものをお使いください。
事故や故障の原因になります。
- 付属品を取り付ける際は、必ず電源を切ってください。
事故やけがの原因になります。

- ① バキュームホースの端をタンクのホース差込口に差し込み、時計の回転方向にまわして接続します。
- ② 2本のエクステンションチューブ(GD930S2)、またはテレスコピックチューブ(GD930Q)をつなぎ、太い側をホースのハンドルに接続、細い側にはノズルを接続します。
- ③ 床用ノズルをエクステンションチューブまたはテレスコピックチューブの先に接続します。ハードフロアでの使用は、切換えレバーを手前に倒してブラシを出し、カーペットフロアではレバーを向かい側に倒してブラシを出さずにご使用ください。
- ④ 隙間ノズルはソファ、家具の隙間、部屋のすみなどの狭い場所の清掃に使用し、チューブにもホースにも直接取り付けることができます。
- ⑤ スモールコンビネーションノズルはブラシによる家具、額縁、塑像などの清掃、あるいは反対側を使ってカーテン、ソファなどの柔らかな表面の清掃ができ、チューブにもホースにも直接取り付けることができます。

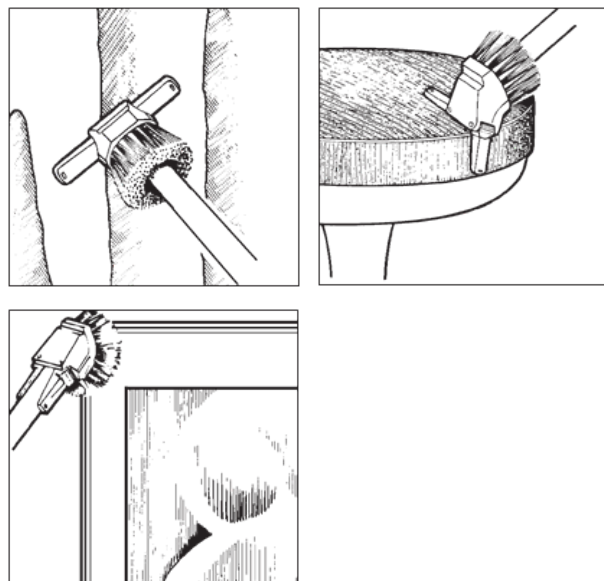
床用ノズル



隙間ノズル



スモールコンビネーションノズル



◆ 操作のしかた

注 意

- この掃除機はドライ専用です。液体や濡れたものの吸引や濡れた場所でご使用にならないでください。モーターに水が入り込み、感電や故障の原因になります。
- 必ず所定の場所にフィルター、ダストバッグを取り付けてご使用ください。モーターにホコリが入り込み、故障の原因になります。

① 「使用前の準備」の項を参照して掃除機の準備をしてください。

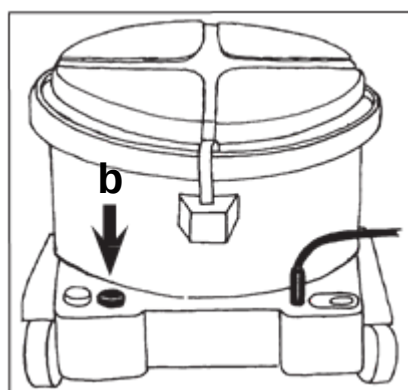
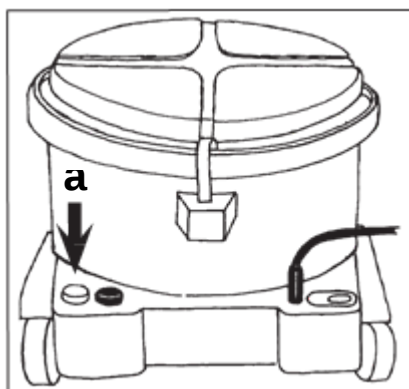
② 電源コードを接続してプラグをコンセントに差し込んでください。

③ 電源スイッチを押し掃除機をスタートさせます。

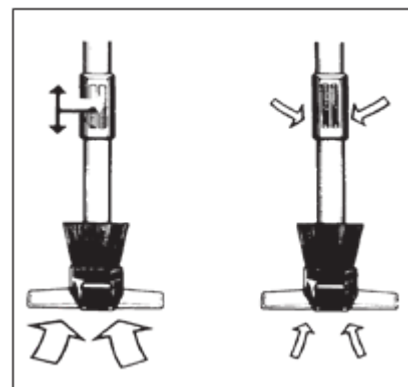
※電源スイッチ(a)で電源 ON/OFF し、吸引力切換えスイッチ(b)で吸引力の切換えをおこないます。

④ 吸引力が強すぎて重く感じるときは、ホースハンドルにあるスライドを開き、吸引力を調節します。

③



④



◆ 使用後のお手入れ

警 告

- 掃除機のお手入れの際は、必ず電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
火災、感電、けがなどの原因になります。
- 病院でご使用の場合、ゴミで一杯になったペーパーバッグの処分方法につきましては、病院での指示に従ってください。

- ① 電源スイッチを OFF にします。
- ② 電源コードのプラグをコンセントから抜きます。
- ③ フォームフィルターをきれいに清掃します。(⇒ P 1 2「メンテナンスについて」参照)
- ④ ダストバッグを点検して、ゴミが一杯になっていたり、損傷があったりした場合は、交換します。
(⇒ P 1 1「メンテナンスについて」参照)
- ⑤ 絞ったきれいな雑巾などで掃除機の外側のホコリや汚れを拭き取ります。
- ⑥ 屋内の清潔で乾燥した場所に保管して下さい。

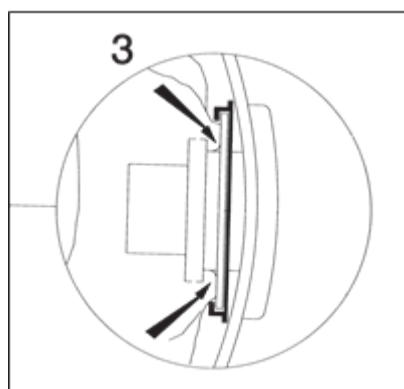
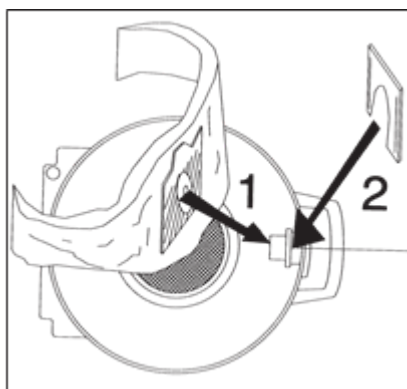
◆ メンテナンスについて

警 告

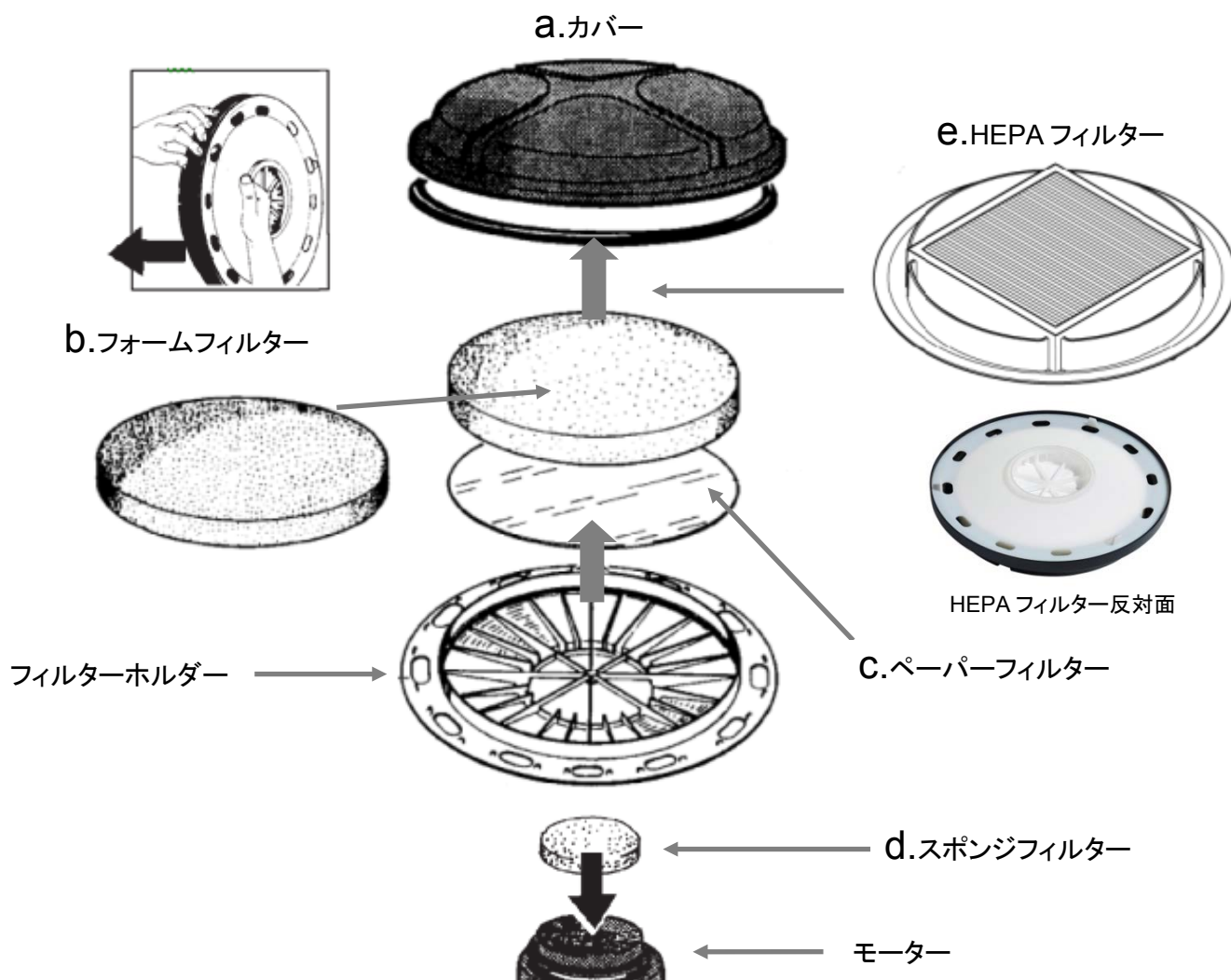
- 掃除機を使用した後は、必ずフォームフィルター(P12 図 参照)を掃除してください。
- 必ずダストバッグを点検してください。破損がある場合やゴミが一杯になっていたら、ダストバッグを交換してください。事故や故障の原因になります。
- フォームフィルター、ダストバッグ、HEPA フィルターのメンテナンス・交換の際は、必ず電源を切ってください。火災、感電、けがの原因になります。

<ダストバッグ>

- ① 電源スイッチを OFF にします。
- ② ホースを差し込み口から取り外します。
- ③ 本体のカバーを留めている2箇所のフックを外し、カバーを外します。
- ④ バッグ固定用プレートを外し、バッグの厚紙の部分を持って吸い込みパイプから引き抜きます。
- ⑤ バッグの開口部を吸い込みパイプにはめ込みます。
- ⑥ バッグ固定用プレートを切り込み部分を下にして、バッグの厚紙をレールに通し、吸い込みパイプに収めます。



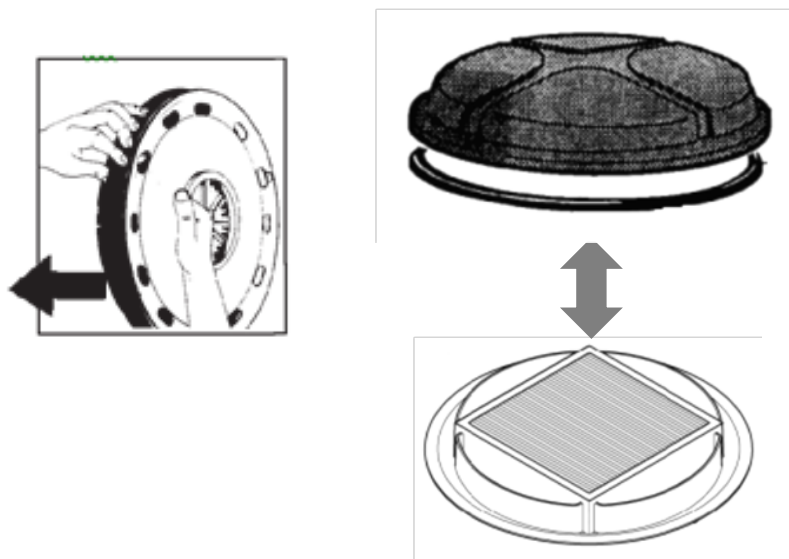
<各種フィルター(GD930S2)>



- ① 電源スイッチを OFF にします。
- ② 本体のカバーを留めている2箇所のフックを外し、カバーを外します。
- ③ カバーからフィルターホルダーを取り外します(a)。
- ④ 目詰まりしたフォームフィルター(b)は、水かぬるま湯で洗浄し、よく乾かしてください。
洗浄しても目詰まりが取れない、破損がある場合は、新しいものと交換してください。
※洗浄したフォームフィルターは完全に乾かしてからご使用ください。
- ⑤ 汚れたペーパーフィルター(c)は新しいものと交換してください。
- ⑥ フォームフィルター、ペーパーフィルターをフィルターホルダーに収め、カバーに戻します。
- ⑦ モーター上部のスポンジフィルター(d)が汚れている場合、水かぬるま湯で洗浄し、よく乾かしてから取り付けてください。
- ⑧ カバーをタンクにセットし、2箇所のフックで固定します。

<HEPA フィルター(GD930Q [GD930S2 はオプション])>

- ① 電源スイッチを OFF にします。
- ② 本体のカバーを留めている2箇所のフックを外し、カバーを外します。
- ③ カバーから HEPA フィルター(e)を取り外します。



- ④ HEPA フィルターの目詰まり、破損の有無を確認し、必要があれば交換してください。
- ⑤ HEPA フィルターをカバーに戻し、タンクにセットし、2箇所のフックで固定します。

フィルターのご案内

ペーパーダストバッグ(10 枚入り)	No. 140 7015 040
フォームフィルター	No. 140 1515 500
ペーパーフィルター(5 枚入り)	No. 140 3260 500
モーター用スポンジフィルター	No. 140 1535 500
HEPA フィルター	No. 140 2666 010

◆ トラブルシューティング

警 告

- 掃除機の点検、部品交換、修理等を行なうときは、必ず掃除機の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。火災、感電、けがの原因になります。

こんな時は…

故障状況	点検項目	原因	処置
スイッチを入れても動かない。 作業中に急にモーターが止まる。	電源プラグ	電源プラグの接触・接続不良	完全に接続する
作業中急にモーターが止まり、スイッチを入れてなおしても動かない。	ホース、ペーパーバッグ、フィルター	エアーの流れが妨げられ、モーター保護のため、サーキットブレーカーがはたっている。	ホースに詰まったゴミの除去、ペーパーバッグの交換、フィルターの清掃、交換を行い、モーターが冷却するまで待つ。 (5～10 分間)
モーターは回転しているが吸引しない (吸引力が弱い)	ホース	ホースにゴミが詰まっている	ゴミを取り除く。
		ホースと接続部に隙間がある	完全に接続する
		ホースが損傷している	ホースの修理又は交換
	ペーパーバッグ	ゴミが一杯になっている	ペーパーバッグの交換
		ペーパーバッグの損傷	
	フォームフィルター	フォームフィルターの目詰まり	フォームフィルターの清掃または交換
		フォームフィルターの損傷	フォームフィルターの交換
	ペーパーフィルター	ペーパーフィルターの目詰まり、損傷	ペーパーフィルターの交換
	カバー	カバーが固定されていない	カバーをしっかりと固定する
異常な音をする	各部品のネジ	ネジのゆるみ	ネジを完全に締めつける

所定の処理方法で回復しない場合は、掃除機の故障が考えられます。

お買い求め先までご連絡ください。

◆ アフターサービスと保証について

- ◎ ご購入頂いた日から1年間を保証期間とし、保証期間中に発生した故障は原則として無料修理させていただきます。なお、保証期間中でも、お客様の使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷 及び消耗品については、有料となりますのでご注意ください。
- ◎ 使用中にトラブルが発生した場合、修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、点検してください。その上で回復しない場合にはご自分で修理なさらないでお買い求め先までご相談ください。
- ◎ 保証に関する詳しい内容は、保証書を参照してください。

MEMO



ニルフィスク株式会社

本 社 〒222-0033

横浜市港北区新横浜2-5-15新横浜センタービル7F

TEL：045-620-3658 FAX：045-473-2511

サービス 〒252-0243

相模原市中央区上溝2422-1

TEL：045-620-3659 FAX：042-785-2519

